

6年外部に向かって発信、渋川小との交流・町の幸福論

11月20日（金）、6年生が草津市立渋川小学校との交流をリモートで行いました。今年度本校では、都市部で児童数の多い渋川小学校と交流を行うことになりました。10月2日（金）には、双方の地場

産野菜である日野菜と山田ねずみだいこんの種を撒き、育てることにしました。この2つの野菜も随分大きくなってきています。また、10



月20日（火）には、郷土の和菓子であるでっち羊羹をかぎや様のご指導のもと作りました。これは、渋川小学校でも行われているものです。このような

形で直接の出会いはないのですが、互いにそれぞれの地域の良さを見つめ、紹介しながら学習を進めています。そこで、今回リモートで渋川小



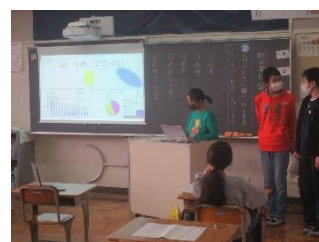
学校6年生3学級との交流会を行いました。主に西大路小学校6年生が西大路小学校の紹介をしました。学校の規模のこと、学習や縦割り活動で取り組んでいること、地域の自然の様子など、クイズを交えて紹介していきました。都市部でマンション住まいの多い渋川小学校の子ども達にとって、随分と環境の違いに驚いていました。このように、リモートを介して交流に取り組んでいます。



また、同日に国語で学習している「町の幸福論」についてプレゼンを行いました。西大路選出の町議会議員の方をお招きし、その内容をお聞きいただき

ました。子ども達が目見た日野町の課題とそれを解決するための提案を行いました。そして、議員の方から感想をいただきました。

この2つの取り組みは、学校内だけでなく、自分たちの学習を外部へと発信し、広く繋がっていかんとするものです。子ども達は、緊張しながらも自分たちの考えや思いを自分たちの言葉で表現することにより、よりグローバルな視点を広げています。



がんばったね、校内マラソン大会

11月27日（金）3校時に「校内マラソン大会」を開催しました。本校では、この大会までに、中休みの「10分間運動」で「日野町一周マラソン」に取り組み、運動場に出て外周を走っています。多い子は一日にグラウンド10周（約3km）ほど走って鍛えています。また、各学年で試走を3回行い、大会に備えてきました。



大会当日は快晴のもと、子ども達はお家の方の声援を背に受け、勢いよく走り出しました。途中しんどくても最後まで走り抜きました。素晴らしいのは、全校児童79名全員がこの大会に参加し、全員が完走したことです。その頑張りを誇らしく思います。応援に駆け付けてくださいました保護者・ご家族の皆様ご声援ありがとうございました。



<文責：校長 正野新造>